

(別添3)

## 救命救急センターの充実段階評価の評価区分について

以下の表に基づいて評価を行う。評価基準は段階的に引き上げることとする。  
具体的には調査依頼の際に通知する。

○平成30年（平成30年1月～12月実績）

		是正を要する項目			
		s 評価 0	a 評価 1～4	b 評価 5～8	c 評価 9～20
評価点	s 評価 90～100	S	A	B	
	a 評価 72～89	A	A	B	C
	b 評価 36～71	A	A	B	C
	c 評価 0～35	A	A	B	C

S 評価：秀でている  
A 評価：適切に行われている  
B 評価：一定の水準に達している  
C 評価：一定の水準に達していない

○平成31年（平成31年1月～12月実績）

		是正を要する項目			
		s 評価 0	a 評価 1～2	b 評価 3～6	c 評価 7～20
評価点	s 評価 92～100	S	A	B	
	a 評価 72～91	A	A	B	C
	b 評価 36～71	A	A	B	C
	c 評価 0～35	A	A	B	C

○平成32年（平成32年1月～12月実績）

		是正を要する項目			
		s 評価 0	a 評価 1	b 評価 2～4	c 評価 5～20
評価点	s 評価 94～100	S	A	B	
	a 評価 72～93	A	A	B	C
	b 評価 36～71	A	A	B	C
	c 評価 0～35	A	A	B	C